

Unit 5-4

Ronald Mace, an American professor, is the father of universal design.

アメリカ人の教授、ロナルド・メイスはユニバーサルデザインの創始者です。

He was in a wheelchair from childhood, and often had a difficult time.

彼は子供の頃から車いすに乗っていて、しばしば困難なときを過ごしました。

So he looked for ways to make a better society for disabled people.

だから彼は、体の不自由な人たちにとってよりよい社会を作る方法をさがしました。

In the 1970s, people started to remove barriers for disabled people, but Ronald had a different idea.

1970年代、人々は体の不自由な人たちにとっての障壁を取り除き始めましたが、ロナルドには違う考えがありました。

He wanted to remove barriers for everyone.

彼はすべての人にとっての障壁を取り除きたかったのです。

He thought that we often become disabled as we get old.

人は年をとるにつれてしばしば体に不具合が生じると彼は思っていました。

It is important to know that there are different people in our society.

私たちの社会にはいろいろな人がいるということを知ることが重要です。

In the 1980s, he founded the Center for Universal Design, and spread his idea to the world.

1980年代に、彼はユニバーサルデザインセンターを創立して自分の考えを世界に広めました。

Now many people think that it is a great idea.

今では多くの人が、それが素晴らしい考えであると思っています。

We can all do something to help others.

私たちはみな、他の人たちを助けるための何かをすることができます。

Do you have any ideas?

あなたは何か考えがありますか？